

登小だより

一学期を終業しました

梅雨明けも間近、真つ青な空に力強い入道雲が映える盛夏がもうすぐです。本日、一学期を終業しました。大きな事故の発生もなく、全員、元気に、豊かに学校生活を送ることができました。これから長い夏休みに入りますが、健康を保ち、自分の命を自らの力で守ることが出来る子供たちであることを願います。ひと夏を越え、一回り遅しくなった姿を期待したいと思います。学期中、皆様方には、本校への深いご理解とご協力、また、のびっ子を温かく見守っていただいたことに心より感謝申し上げます。さて、本年度は「主体性に培う学校生活」を掲げ、子供たちとともに「すすんで、自分で、自分たちで」の具現化を目指してきました。子供たち一人一人が持つ主体性の芽（や）る気・元気・根気」を信じ、発芽させる教育活動に全力を注いでまいりました。先日は、昼休みに威勢の良い掛け声が二階から聞こえ、行ってみると、ペランダ広場で、のびっ子たちが床磨きをしてくれています。みんなでオリジナルの掛け声を掛け合って、とても楽しそうに床磨きをしてくださいました。そういえば、数日前にのびっ子数人が訪れ、「ぼくたちは、チームボランティアを結成しました。」と報告に来てくれたことを思い出しました。のびっ子の「すすんで、自分で、自分たちで」活動が芽生えつつあります。とても輝いていた光景でした。二学期も教育活動の成果と課題を明らかにし、皆様方とともに、よさをのびす取組を磨くこと、課題改善に向けての取組の工夫を一歩進めることを目指します。深いご理解と今後へのより一層のご支援、ご協力をお願いいたします。



昼休みの光景、笑顔で活動するのびっ子たち

〔のびっ子の体力について〕

※値は平均を50とした場合の数値になります

男子	握力	反らし	前屈	横跳	Sラン	50m	幅跳	投げ	女子	握力	反らし	前屈	横跳	Sラン	50m	幅跳	投げ
1年									1年								
2年									2年								
3年									3年								
4年									4年								
5年									5年								
6年									6年								

のびっ子の体力は、「全体として、筋持久力・走力・跳躍力・柔軟性が高い。加えて女子は全身持久力も高い。「反面、全体として、敏捷性が低い。加えて高学年男子、中学年女子の筋力が低い。」という状況です。筋持久力は持続的に筋肉を使う運動の継続に強く、走力が高いことは走行能力が優れています。跳躍力が高いことは高く跳ぶ能力があり、柔軟性が高いことは体が柔らかく、柔軟な動きができ、怪我の予防につながります。反対に、敏捷性が低いことは瞬間的な反応や素早い動きが苦手で、例えば、サッカーやバスケットボールなどのスポーツで、瞬時の方向転換や素早い動きが必要な場面で弱さが出ます。筋力が低いことは短時間で大きな力を発揮する能力が低く、短時間で大きな力を発揮する能力が低いということになります。体育科の学習に加え、課題の改善に向けて限られた時間を工夫し、効率よい運動を取り入れていきたいと考えます。



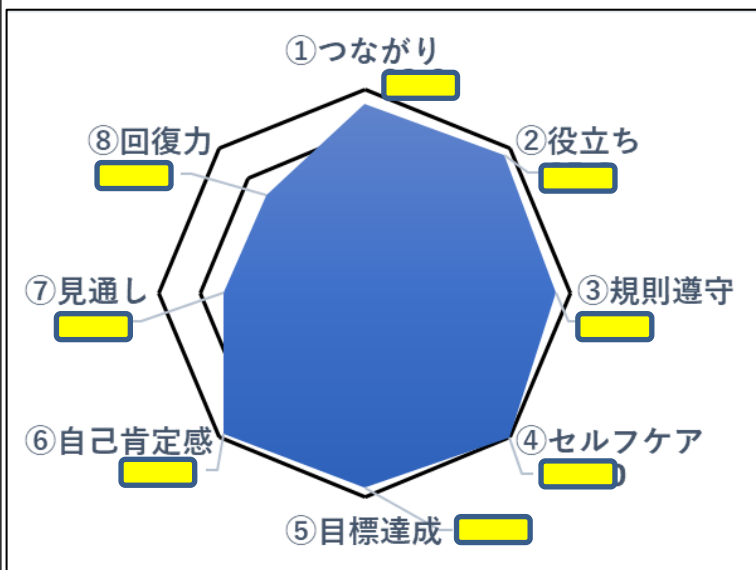
JULY号



登立小HP
文責 校長 田崎正明

〔のびっ子の生活意識について〕

のびっ子の意識をもとに現状を捉えてみました。肯定が低かった項目は「事実を正しく捉えること」や「見通しを持つこと」、そして「回復力」でした。経験や取組の機会を増やすとともに、2学期からは、以下の点に取り組んでいきます。



①つながりを築く ②人の役に立っている ③規則正しい生活を送る ④ひと休みする・セルフケア ⑤目標に向かって進む ⑥自己肯定感 ⑦事実を正しく捉え、見通しをもつ ⑧自己発見のきっかけを探す

- ①より一層、子ども同士のつながりの深さを求めていきます。
- ②係活動やボランティア活動、活動後の評価を充実させ、自己有用感を高めていきます。
- ③基本的な生活習慣の確立において子ども達一人一人の学校生活を再確認します。
- ④好きなことや趣味が自分の心の回復につながっていることを実感できるように対話の機会を増やします。
- ⑤目標達成に向けて、短いスパンで評価し、子ども達の意欲を継続していけるよう関わります。
- ⑥帰りの会での「頑張ったこと・嬉しかったことを思い出す」という取組を通して、自分の頑張りの出来事に目を向けさせるトレーニングを積み重ねていきます。
- ⑦いろいろな考え方に触れる機会を多く設け、多面的な見方・考え方ができるように指導を工夫します。
- ⑧困ったときやピンチの際に他者に頼ることができるようにSOSの出し方について学習する機会を設けます。

のびっ子の「雨ニモマケズ」アンケート結果

問番	質問の内容	◎+○回答	◎回答
1	元気に学校生活を送れた		
2	わがまま言わないで仲良くできた		
3	好ききらいをせず給食を食べることができた		
4	意見をよく聞いて、勉強を頑張った		
5	クラスは明るく、にぎやかで、きれい		
6	病気やケガをした友だちにやさしくできた		
7	困っている友だちのお手伝いができた		
8	悲しそうな友だちにやさしくできた		
9	けんかやいじわるに「だめだよ」って言えた		
10	命を大切にできた		
11	花や生き物を大切にできた		
12	物を大切にできた		
13	みんなから大切にされた		

のびっ子へ13の問い

学期末を迎え、のびっ子に学校生活を振り返ってもらいました。13の問いは「雨ニモマケズ（のびっ子編）」によるものです。「態度をつくる」ことで、自分への自信と友だちとの関係を豊かなことがねらいです。問いの内容は道徳的な姿として表現しました。すべての子供たちが、自分の中にある弱さや醜さに負けない強さを意識しながら、「善い自分」を発見できるように、そして、今後希望をもてるようにと願いを込めました。アンケートは3段階（◎○△）回答でした。ほとんどが肯定回答（◎と○）で9割を超えるものです。しかしながら「◎」回答の平均は6割にとどまっています。すべての子供たちが、元気に学校生活を送れ（問1）、みんなから大切にされる（問13）という個と集団の関わりを実感できるように、今後も教育指導に全力を注いでまいります。

のびっ子の輝き

~Noboritate.es school life scene~

雑誌の贈呈 3年生に雑誌（JA発行）の寄贈がありました。併せて農業に関する講話をいただきました。実際に野菜を手にしたたり、クイズや紙芝居で農産物について学習したりと、たくさんの学びがありました。子供たちも楽しく学習を進めた時間となりました。



まがったキュウリ、でこぼこのピーマンでしたがとてもおいしそうなおいがしました

リリー先生とのお別れ ALTとして2年間、のびっ子たちに外国語を教えてくださいましたリリー先生が日本を去られることになりました。イングリッシュデーでは、母国（アメリカ合衆国）での生活体験を楽しく、愉快地にスピーチしてくださいました。お別れの会では、6年生がお礼の言葉と思い出を英語で伝え、リリー先生も大変喜んでいらっしゃいました。6年生の英語力にも驚きました。リリー先生のご活躍を心から願います。



一学期に頑張ったこと 二年生
ぼくが一学期に頑張ったことは、四つあります。一つ目は、国語の勉強で漢字をおぼえることです。特に「スイミー」の学習で習った漢字は、間違えない自信があります。二つ目は、友達や家族に優しくすることを頑張りました。友達や家族に優しくすると、みんな笑顔になって、僕も嬉しくなりました。三つ目は、授業が始まる時や授業中に、みんなに「もうすぐ始まるよ」「静かにしよう」と呼びかけることを頑張りました。四つ目は、お兄ちゃんが頑張っていました。ウエイティングの練習を一緒に頑張りました。これからも精一杯練習をして、いつか百キロをもちあげられるようになりたいです。二学期は、算数の九九を頑張りたいです。全部スラスラいえるようになりたいです。

※スペースの関係上、学年配当漢字以外も漢字表記で表しています。

総合的な学習の時間の学び 地域の水質保全活動に取り組んでいらっしゃる山川さんにおいでいただき、校区の水環境について5年生が学びました。校区地図をもとに水質改善の方策を考える学習活動を行いました。水俣に学ぶ肥後っ子教室から身近な環境への問題意識がつながる機会となりました。



学校周辺の水環境を調べて回りました



乳酸菌の効果を生かした水質改善にも取り組みました

校内水泳記録会を行いました 今年のプールでの学習も事故なく無事に終わることができました。短い期間でしたが、のびっ子たちは楽しく、そして真剣にプールでの学びを進めました。記録会は、その成果と自分の泳力を知る学びのまとめです。保護者の方々の応援もあり、梅雨の曇りを吹き飛ばすのびっ子たちの元気がプールいっぱい溢れていました。



代表の子供たちによる選手宣誓



競技以外にも宝探し活動で盛り上がりました